



松山市生活支援体制整備事業における生活支援コーディネーターが松山市内の地域を訪ねて取材した、つながり・支え合う地域の多様な取り組みを『地域のお宝』としてご紹介します。

取材先

石井東地区 天山町内会

認知症徘徊高齢者搜索模擬訓練「声かけようや！」



認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指して、天山町内会による「認知症徘徊高齢者搜索模擬訓練」が開催されました。地域包括支援センター石井・浮穴・久谷を中心に各関係団体等の協力を得て、約80名の地域住民が参加。架空の徘徊高齢者【石井太郎さん】を歩いて探し、見つけたら声かけを行います。「驚かせない・急がせない・自尊心を傷つけない」というポイントを学んだ参加者は、「どこにお出かけされよんですか？」「裸足で寒くないですか？」など優しく声をかけました。「今回はお友達と一緒に声かけをしたので大丈夫だったけど、1人だったら不安になる。」「こうした訓練をすることで、今後自分たちも安心して暮らせる。」など、認知症を身近に考える機会になったようです。

生活支援コーディネーターのここがポイント！

認知症等になっても安心して暮らせる支え合いのまちづくりが、地域住民の皆さんを主体として活発に展開されていますね。町内会を中心に、地域包括支援センターなど関係団体が日頃から連携できているからこそ、こうした地域活動につながっていると感じました！



地域の取り組みを教えてください！

「へこまんくんといく！」では、松山市内の実践を募集しています。「私たちはこんな工夫をして、気にかけている」など、あなたの地域の支え合いの取り組みを教えてください。情報をお持ちの方は右記のお問い合わせ先まで！

お問い合わせ先

松山市社会福祉協議会 地域福祉部地域支援課
〒790-0808 愛媛県松山市若草町8番地2
TEL：089-941-3828 FAX：089-941-4408